

【第3回】感染症対策委員会 議事録

事業所名	戸河内あすなろ園・GH大銀杏	議事録記入	議長 栗栖一正
議長	施設長 栗栖 一正	開催場所	戸河内あすなろ園 会議室
開催日	令和 6年12月16日(月)	開催時間	16:00～16:35
嘱託医	—(不在)	議事録署名	生活介護GL 佐々木悠貴
行政委員	—	その他委員	—
出席委員	園:前次長・則幸GL・横畠GL・悠貴GL・竹舛看護師・坂谷生活支援員 GH:横畠世話人・藤井生活支援員	欠席委員	行政委員 町健康福祉課課長 伊賀真一
協議事項等	①感染症対策実施訓練(吐しゃ物処理)の評価及び課題について ②12月までの感染症対策各種ワクチン接種状況について ③直近の感染症発生状況について ④親心会の感染症対策マニュアルの策定について ⑤年末年始を含む1月以降の新型コロナウイルス感染防止対策について ⑥その他		
協議経過	・ 感染症対策実施訓練(吐しゃ物処理)の評価及び課題について ◇戸河内あすなろ園では10月13日午後実施。 ・ こうした訓練は定期的に実施する必要性を感じた。 ・ 吐しゃ物を集めるしっかりした「ハケ」を制作・完成させたい。 ・ 感染を拡大させないための訓練を継続したい。 ◇GH大銀杏は11月8日午後実施 ・ 実際に事案が発生したときのことを考えると1人では不安を感じた。 ・ 実演してもらったのでよく分かった。 ◆今度は居室など狭い場所での嘔吐に対する対応訓練も必要。 ・ 12月までの感染症対策各種ワクチン接種状況について ◇新型コロナ ・ 65歳以上利用者のワクチン接種者は8人(あすなろ園6人、大銀杏2人) ・ 64歳以下利用者のワクチン接種者は1人(高橋さん・全額自己負担15,300円) ※職員のコロナワクチン接種者は、あすなろ園は0人、大銀杏は3人 ◇インフルエンザ ・ 利用者は31人(あすなろ園26人、大銀杏5人)高橋・池田は入院中実施 ※職員は任意接種のため未確認。集団感染予防のため可能な限り接種を。 ・ 直近の感染症発生状況について 冬季になり次の3つの感染症が全国で拡大傾向にあり、同時感染の恐れも有り要注意。 ◇新型コロナ 12月1週目は前週比1.32倍。さらに拡大傾向 ◇マイコプラズマ肺炎 現在過去最大の感染者(前年の57倍)。元々は子どもがかかる感染症であったが大人の患者が増加している。 ◇インフルエンザ 12月1週目は前週比3.74倍。広島県は全国4番目の多さ 冬の時期に多発しやすいノロウイルスによる集団食中毒を防ぐため、参考配布		

	資料のチェックシートや対策マニュアル、令和6年県内集団食中毒発生状況(速報版)を参考に。⇒ この情報は木原栄養士を通じて厨房に積極的に情報提供する。 ・親心会の感染症対策マニュアルの策定について 感染症発生時に備えた「感染症対策マニュアル」は、本日「たたき台」を用意したので各委員で気づきがあれば12月20日までに意見をお願いする。それらをもとに12月末日又は1月1日付けで確定・施行したい。 ・年末年始を含む1月以降の新型コロナウイルス感染防止対策について 上記のように冬季、特に年末年始は人の移動が多く感染リスクが高くなるため、現行の「レベル2」を継続する。あすなろ園、大銀杏とも ・利用者 園内はマスク不要。通院や買物等の外出時はマスクを着用。 ・職員 感染症の感染リスクが高い時期のため、園内・園外ともマスクを常時着用。あすなろ園内のテーブルや床面のアルコール消毒及び手指消毒も現行頻度継続。大銀杏でもカウンターやテーブル面の消毒を常時されているためこの体制継続。 ※外泊から帰園時のコロナ簡易検査について 帰園前に家族に健康状態(発熱や咳などの症状の有無)を確認し、特に気を付けるべき症状がなければ帰園時の検査は行わない。
報告事項	◇今後もこの感染症対策委員会は、小規模事業所のため戸河内あすなろ園と大銀杏の合同開催とする。
その他	特になし
次回開催日	令和7年3月中旬頃

議事録署名 佐々木 悠 貴 ㊞